



自ら学び取る授業

前期を振り返り、新たな後期へ向かって

10.3(火)の午後は中学校授業研究会(教職員研修)が市内の該当校で行われました。

本校では、国語科の中島先生が2年5組で授業を行いました。参観された先生方から、落ち着いて意欲的に頑張る2年5組の皆さんを褒めていただきました。とてもうれしかったです。

さて、熊本市では、「生徒が学び取る授業づくり」を目指しています。具体的には、生徒が自ら課題を見つけ、他者と対話・協働しながら、ICT端末を効果的に活用し、解決していく授業です。

2年5組の授業では、「筆者の論理の展開に説得力はあるか考えよう。」のめあてを一人一人が立て、自分の考えを持っていました。その後、グループで互いの考えを出し合い、説得力があるか吟味、ロイロノートで共有し、学びを深めていました。やはり、自ら考えて課題を解決しようとする授業は楽しいですね。

また、この学び取る授業の振り返りとして、本日(10.5(金))は、通知表を配付しました。評価につきましては、学習指導要領の改訂より、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する等、評価の観点が変化しています。

通知表には、道徳・総合的な学習の時間・特別活動・出席の記録、担任の先生からの所見があります。様々な視点から前半の学びをしっかり振り返ってください。そして、後半もより良くステップアップを目指して頑張ってください!



第1回 Well-being 協議会

10月2日(月)の午後は、生徒代表・保護者代表・地域代表・学校評議員の皆様に参加いただき、第1回 Well-being 協議会を実施しました。

この協議会では、北部中学校の特色ある取組①生徒が学び取る授業・②総合的な学習の時間・③特別活動(生徒会活動)・④ICT端末の活用について意見交流を行なっていただきました。今後の北部中の教育活動の充実につなげたいと思います。

全体共有の意見から、生徒の皆さんが一生涯懸命頑張っている様々な取り組みを保護者・地域の皆様により一層発信する必要性を感じました。

10.13(金)縦割り合唱コンクール、11.2(木)授業参観を行います。ご来校をお待ちしています。

オンライン朝講話(進路指導)

10月 オンライン朝講話
【めあて】

Well-beingの視点から
今後の進路(キャリア)
について考えてみよう



10月3日
(火)に、進路指導主事の中山先生が最近の進路情報等の話を全校生徒向けに行いました。

現在、高等学校は改革が進んでおり、スクールミッションやスクールポリシーが設定されています。また、必由館高校は「文理総合探究科」という新しい学科を作られます。3年生はすぐ進路選択になりますし、1・2年生も日ごろから進路へ興味・関心を高めてほしいです。